

議事録名：運営推進会議（やすらぎの家南鴨宮）令和7年度上期			
日 時	令和7年9月16日（土）14:00～15:00	議事録	R7.9.16
場 所	やすらぎの家 南鴨宮		書記：井口
出席者	<input type="checkbox"/> 石原センター長（地域包括さかわこやわたふじみ） <input type="checkbox"/> 井上様（地域住民） <input type="checkbox"/> 井口広宣（やすらぎの家南鴨宮管理者） <input type="checkbox"/> 出席、 <input checked="" type="checkbox"/> 欠席		
資料	運営推進会議資料（施設状況について） 以上、事前配付・当日配付		
議題及び議事内容			議決事項
1. 施設状況についての説明 <p>施設の利用者数、稼働率、スケジュールなどについて説明をおこなった</p> <p>Q.稼働率はどの程度か</p> <p>A. 概ね80～90%を推移している。</p> <p>Q.施設の特色は？</p> <p>A.少人数で同じような介護度、ADL状態の利用者が多いことから、利用者同士で支えあったり、職員のお手伝いと称して生活リハができることが、特色としてあげられる。</p> <p>Q.上期の取り組みで印象にのこる行事は？</p> <p>A.「利用者の夢かなえますプロジェクト」をおこない、6月には様々な利用者の夢を叶えた。「卓球がしたい」「手作りのぬいぐるみが作りたい」「花を植えて、育てたい」など。活動を通して利用者が前向きになるなど、とても良い効果が生まれた。</p>			配布資料参照
2. 地域について <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流について <p>Q「地域の人たちとの交流するイベントについて今年度に何か行う予定はあるか」井口</p> <p>A「2月8日に地域フェスが今年もある。昨年度は潤生園さんも参加し、理事長も来られて良かった。」石原センター長</p> <p>地域の悩み事、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢化問題 ・顕在化していない高齢者に係る問題の発見 ・自動化やハイテク化している商業施設の対応について 			
3.今後の課題について <p>介護業界全体として人手不足によるサービスの維持が難しくなることが課題として上げられる。</p> <p>→「現在法人として、業務効率を上げる取り組みを行っている。例えばA.I</p>			

やロボット等を活用するなど。議事録作成などはA.Iで作成している事業所もある。」井口「介護の仕事として、A.Iに代わることが出来ない人間同士の気持ちの問題など、難しい部分もある。」井上様「人手不足の原因としても上げられるが、労働に見合った賃金の確保が難しいことが業界の問題としてあるかと思う。」石原センター長

4.検食（おやつ）

かき氷（いちご）、たこやき

5.感想

石原センター長：「潤生園」があることで地域住民にとって安心できる介護サービスが提供できている。地域に2か所のデイサービス（やすらぎ南鴨宮、鴨宮ケアセンター）、居宅介護支援事業所（鴨宮ケアセンター）があることで、何かあれば協力体制が築けている。欲を言えば、入所系の施設（特養など）が地域にあると良い。

井上様：地域にとっては介護で困ったひとの拠り所となっている。包括支援センターを通して、介護の入口や相談、デイサービスへ来ることで、家族の支援にもなり、地域の支えとなっている。

井口：包括支援センターの日頃の丁寧な対応に感謝している。相談しやすい関係性が築けており、地域住民の介護ニーズに関する困りごとなどの共有を今後も行っていきたい。

6.次回の運営推進会議の開催について

- ・次回の運営推進会議は半年後を予定。

回覧

施設長	副施設長・部長	課長・係長・主任	一般